

主催 北名古屋市国際交流協会・大和塾

～海無し県・信州の特異性 その2～

『地方は消滅するか？』

…消滅か、創生か、選択の岐路は近づいている。その時…

講師 松林憲治氏 松本大学専任講師、元長野県経営戦略局長

2014年9月27日、午前11時53分、御嶽山が突如、噴火し、戦後最悪の火山災害に麓の木曾郡王滝村は見舞われた。

今、予知不能の火山災害の強襲に王滝村は震えている。

この震えは自然の脅威からだけではない。

『地域は消滅するか？』という待ったなしの課題がクローズアップしたからだ。

全国に多々ある、王滝村のような「小さな地方」が生き延びる道はあるのか？

国は、「地方創生」、「地域創生」と声高だが、「小さな地方」を救えるのか？

『地方消滅』を救う手立てはあるのか？

田中康夫・元長野県知事と二人三脚で「長野改革」にチャレンジした松林憲治氏が、その経験と知識をもとに、とことん考え、有効な処方箋を提案します。

市民が主役になる《もうひとつの地域づくり》をともに考えましょう。

とき 2015. 1. 24. (土)

14:00～16:00

ところ 北名古屋市健康ドーム研修室

定員

70名(定員になり次第締め切ります)

参加料

無料

問い合わせ先

北名古屋市国際交流協会・大和塾

☎ 0568-22-1111 ☒ info@kitanagoya-kiia.jp